

DENTIST EYE

デンティストアイ●No.1008

再石灰化を促進する リカルデント



「リカルデント」(CPP)

PIACPは、「乳製品を多くとる人たちに虫歯が少ない」ことに着目したメルボルン大学のエリック・レイノルズ教授が、15年におよぶ研究の末に開発された新成分です。CPPは、牛乳を分解して得られる天然由来の

成分です。ACPは、人が利用できる性状をもったリン酸カルシウムです。この豊富なミネラル(カルシウム/リン)が、CPPの働きによって歯に取り込まれやすい状態で保たれます。リカルデントは、さまざまな試験によって虫歯を抑制し再石灰化することが確認されており、現在はガムとして商品化されています。

世界数力国の1人平均の年間砂糖消費量と、虫歯の数を比較してみると、かからずしも相関関係は認められません。キシリトールやリカルデントには、虫歯を抑制したり再石灰化を促進したりする効果があると思います。

しかし、過剰な期待と食べ過ぎは禁物です。特に低年齢者が常時使うことは、甘いものを好む体質につながっていきますので、注意が必要です。小さな子どもにとって、おやつは栄養上の重要な補助食です。糖分の量や質にこだわるよりも、だらだら食べて、糖分を口の中に停滞させる習慣をあらためてください。ペットボトルを片手に、スナック菓子をいつでももち歩く子どもに、虫歯が多く目立ちます。おやつ時間をしっかりと決めて食べましょう。また、甘いものを食べたあとは、リンゴのような繊維性の食べ物を食べて、歯についた糖分を取り去るのも有効な方法とされています。

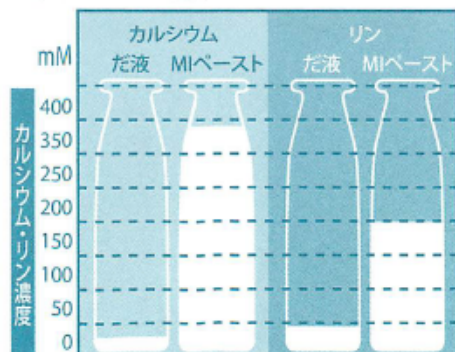
カルシウムやリンといったミネラルは、通常、唾液中にも存

在し、歯が酸によって溶けだしてしまうのを抑制したり、溶けかけた歯へミネラルを取り込んだりしています。CPP・ACP配合のM-ペーストとだ液に含まれるミネラルの量を比較したものではありません、CPP・ACPがだ液に比べてはるかに豊富なミネラルを含んでいることがわかります。

虫歯菌に感染したラットの歯



ミネラル量の比較



※MIペーストは、CPP-ACP配合ペーストです。

に、各種濃度のリカルデント溶液と500ppmフッ素溶液との組み合わせをつくり、虫歯の抑制効果を検討した結果、1%のリカルデント溶液では55%の抑制効果が認められました。一方で、リカルデント単体で使うよりも、フッ素も併用したほうがより高い効果が期待できることもわかりました。



は そもそも歯ってなぜあるの？



あ まえ どうぶつ にんげん い ため
 当たり前のことだけど、動物も人間も生きていく為には、もの
 た
 を食べなければいけません。そのとき、じゅうよう は
 を食べ た もの き おくば はこ
 前歯で食べ物をかみ切って、奥歯に運んですりつぶします。
 の じょうげ は あ はたら
 ゴクンと飲みこむまでに上下の歯がしっかりかみ合っ
 からだ ひつよう えいよう きゆうしゅう かたち と
 とで、体に必要な栄養を吸収しやすい形で取りこんで
 すよ。ほかにも、歯には「発音を助ける働き」や「見た目の美
 は はつおん たず はたら み め うつく
 しさを作る働き」もあります。また、こ どもの歯には、じょうげ
 の歯をしっかりとかみ合わせることで、「あごを成長させる」と
 やくわり
 という役割もあるんですよ。

で
ん
た
る
き
っ
ず



にんげん かお うえ した
 人間の顔は、上よりも下に
 おお はったつ
 のびて、あごが大きく発達
 かんせい
 して完成します。



Kimura
Dental
Clinic

木村歯科医院

〒651-0094 神戸市中央区琴ノ緒町4-8-3

TEL 078-242-8812

ホームページ <http://www.kimura-dc.com>